令和６年度 第１回定例(４月)教育委員会議　会議録

令和６年度第１回定例教育委員会議が、令和６年４月25日(木)午後２時00分に役場第５会議室に招集された。

議　事　日　程

第１ 開　会　　午後１時55分開会

第２ 教育長挨拶

第３ 令和５年度第12回議事録の承認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第４ 教育長活動報告

第５　報告事項

報告１　令和６年度教職員一覧について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

報告２　令和６年度児童生徒数一覧について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

報告３　令和６年度主任等の命課状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

報告４　令和６年度社会教育事業計画について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

報告５　公設塾「猿払村未来塾」について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

第６ 審議事項　なし

審議１　猿払村学校給食センターの愛称について・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第７　活動計画 令和６年４月26日(水)～令和６年５月23日(木)までについて・・・・承認

第８　協議事項

協議１　令和６年度猿払村教育委員学校訪問について・・・・・・・・・・・・・・・・承認

協議２　第59回北海道市町村教育委員会研修会について・・・・・・・・・・・・・・承認

協議３　次回教育委員会議の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第９　その他　なし

第10　閉　会

午後３時00分閉会

議事録署名委員　原本署名済

議事録作成職員　教育次長　阿部　孝好

第１回定例(４月)教育委員会議出席者名

〔出席委員〕	教育長	眞坂潤一
	教育長職務代理者	桧物誠
	委員	近野由恵
〔欠席委員〕	委員	榛澤弘章
〔出席職員〕	教育次長	阿部孝好
	教育次長補佐	鈴木淳司
	給食センター所長	西口亮一
	教育指導員	浅野孝一

○阿部教育次長：はい、皆様ご苦労様です。今日、榛澤委員さんお休みですので、お揃いになりましたので時間より若干早いですが、『第１回猿払村教育委員会議』を開催させていただきます。教育長よりご挨拶いたします。

○眞坂教育長　：はい。年度変わりまして第１回目の会議ということで、大変お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。雪はほとんど見えなくなったんですが、なかなか気温が上がらず肌寒い日が続いています。そんな中で、6日の日に各学校入学式が終わられて、委員の皆さんにもご挨拶をしていただきました。本当にありがとうございました。私も鬼小と拓中の入学式、久々に出席させていただいて、子供たちの元気な姿を見てよかったなと思っております。教職員の異動も終わりまして、今日の資料にもありますとおり村内での教員の入れ替わりもありました。学校も始まっておりますし、なんとかこう学校の中も少し落ち着きが 見られるようになったかなという時期になったかと思います。教育委員会の事業関連では各種検診事業も始まりましたし、後ほど報告をさせていただきますけれども、順次、新年度の事業も進めているところでございます。教育委員の皆さんには今年度の、これからの学校の視察も含めてですけれども、今後の計画等についてもご審議いただければというふうに思いますので、本日はどうぞよろしくお願いいたします。

○阿部教育次長：はい。それでは、前回、3月の『教育委員会会議録についての署名』をいただきたいと思います。よろしくお願いします。

≪各委員署名≫

○阿部教育次長：はい、ありがとうございます。それでは『活動報告』です。資料１番です。教育長より行います。

○眞坂教育長　：はい。それでは資料１ご覧下さい。3月27日から本日までの主な活動について報告をさせていただきます。4月に入りまして、3日の日に本村に赴任された教職員に対して、辞令交付式を久々に役場の交流センターの方で一堂に集まって実施させていただきました。その後ですね、臨時校長会、教頭会ということで、校長、教頭も半数近く変わりましたので、顔合わせも含めて行っております。挨拶の中でもお話したように、4月6日に小中学校の入学式が行われて、それぞれ委員さんにも各校で祝辞をいただいております。本当にありがとうございました。それから、久々に出席したんですけど、4月8日に浜頓別高校の入学式がありましたので、私、出席しております。拓心中学校からは今回

8名、浜高の方に入学いたしました。全部で36名だったかな。はい、そのぐらいになっております。新学期が始まって最初の登校日、4月9日から例年実施しているんですけれども、交通安全運動の街頭啓発ということで、朝、学校に登校する児童に交通安全運動指導を行っております。私と次長、補佐、所長も啓発に出ております。4月10日ですけども、校長、教頭、それから教育委員会、例年実施しております三者合同会議ということでこの日行いました。その後、教頭先生と事務職には、新年度の予算執行に関わる事務説明会ということで担当の方より説明をしております。校長先生方には最初の校長会議ということでこの日行っております。新年度、新たに始まります未来塾の新規入塾生に対するオリエテーションを4月11日に行っております。40人定員のところ、希望を取りましたら47人、若干オーバーしたということで、オーバーした分についてはですね、今後、予算措置をした中で、早い時期に7名の方も塾生として入れるようにしたいなというふうに今準備を進めているところです。12日には管内の教育長の会議が行われました。夜には、これも4年振りに、久々に会ったんですけども、新任校長先生の歓迎会ということで、久々に集まって一杯飲みをしたということです。残念ながら島は欠航になって参加できなかったんですけども、この日久々に実施しております。15日には次課長会議ということで、こちらの方も実施されております。16日ですけども、定例の教頭会議ということで、教頭先生たちの第1回目の会議をこの日実施しております。同じ日に、これも例年実施されているんですけども、第1回の公立高等学校配置計画の検討協議会というのが召集されて、私、オンラインですけれども出席しております。4月17日からですね、歯科検診、心臓検診ということで、各種検診がこの日から始まっております。4月18日には、全国学力学習状況調査がこの日行われました。結果がまとまりましたら、また皆さんの方にお伝えしたいというふうに考えております。昨日ですけれども、村の体育施設を利用する団体の利用者会議というのを召集して、使用日の調整等を図る会議を行っております。最後に、本日の教育委員会議という内容になっております。以上でございます。

○阿部教育次長：はい。それでは、5番目、『報告事項』順に説明させていただきます。資料2番ご覧下さい。『令和6年度猿払村立小中学校教職員の一覧』となっております。名前の後ろが網掛けになってる方が今年転入された先生ということで、管理職も多く変わっているところです。浅茅野小学校の嶋崎校長先生は、前浜鬼志別小学校の教頭先生ということで、内部異動ということで新たに浅茅野小学校の校長先生となられています。他にも、知来別小学校の坂本教諭も村内異動ということで浅茅野小学校ということで、その他の方たちに関しては村外からの転入なんですけども、鬼志別小学校の高橋正一校長先生は、前の前の教頭先生。鬼志別小学校の教頭先生でおられた方で、この度、小学校の校長として赴任されております。今年は欠員はなしということで、無事定数の先生が配置されていることをご報告させていただきます。続いて、『令和6年度児童生徒数一覧について』ということで、資料3番ご覧下さい。毎年この時期にこの児童生徒数の報告、当該年度の人数だけの資料だったんですけど、やはりちょっと今後はこの推移も見ながらということでした方がいいかなと思って、あえてこの動向表をちょっと資料として付けさせていただいております。浅茅野小学校のこれを見ると、令和10年度以降の減少が厳しいというところで、令和13年度、今見込まれておりますのが5年生1人になってしまうというのが、こ

の資料でもお分かりいただけるかなと思います。令和13年度の一番上、1年生が黒く塗られているのが今年生まれた方がここに数字が入ってきますので、まだわかりませんが、浅茅野小学校についてはちょっとこのようなかなり厳しい状況が見込まれるということが把握できるかなと思います。こちらの方は、6年度の児童生徒数の状況と合わせて、13年度までの見込みということでご承知おきいただければと思います。続いて、資料4番です。『令和6年度主任等の命課状況』ということで、各学校で主に教諭の方たちのリーダーとなられる、それぞれ主任ということで命名される方たちの一覧となっております。名前の後ろに色がついている方たちについては、新たに今年、教務でしたり研修だったりということで、主任に任されている方たちとなります。こちらもご承知おきいただければと思います。続いて、報告の4番です。『令和6年社会教育事業計画について』ということで、ホッチキス止めしてるものとカレンダーということで、回覧でも配布しておりましたが、改めて同じものを資料としてつけさせていただいております。補佐の方から概要について、特に新規のとこだとかを説明いただければと思います。

○鈴木教育次長補佐：社会教育、スポーツ係の事業について説明させてもらいます。1枚めくっていただくと、それぞれの分野に分かれて事業の詳細を載せておりますけども、細かいところについては後ほどゆっくり目を通していただければと思います。ページ数で説明しますけども、2ページ目上段の表になります。学びの場「生涯学習講演会」。令和5年度、コロナが明けて久しぶりに松木安太郎さんを迎えて実施したところだったんですけども、令和6年度は見送りという結果になっております。合わせて、今まで教育委員会として生涯学習講演会、そして子育て支援センター事業として子育て講演会を開催していたんですけども、今後2つを合わせて生涯学習講演会として実施するということで、保育所とも打ち合わせを終えております。続いて、二十歳を祝う会ですけども、こちら教育委員の皆さんにもご出席いただいて、お祝いの言葉をいただいておりますけども、同じく1月3日、交流センターでの実施を現在予定しております。下のページ、3ページ目に行きまして、しばらくALTによる英会話教室の実施はできていなかったんですけども、今年度、ALTの方から英会話教室をやりたいっていう相談を受けておりまして、久しぶりに実施するということで、既に回覧で募集案内をしております。続いて4ページですけども、中段に子育て講演会ありますけども、先ほど説明した通り、生涯学習講演会と統合ということになっております。裏のページに行きまして、6ページ目、1番上の村民音楽会ですけども、こちらも令和5年度、コロナ明けで久しぶりの開催ということで、和心ブラザーズと切り紙を実施して、来場者も多く、大変盛会に終わりましたけども、こちらについては令和6年度も実施見送りというふうになっております。ページ数8ページ目の中段、教育長杯サークルボール大会。令和5年度は開村100周年ということで、予算も多くいただいて、豪華な景品をかけての競技となりました。で、令和6年度は第8回になるんですけども、令和5年度大会と同じく自治会連合会との合同実施ということで現在計画しております。最後になりますけども、水泳の機会の確保ということで、9ページ目の上から2つ目ですけども、例年、村民の水泳の機会の確保ということで、水夢館利用の無料券を配布しておりましたけども、今年度、その使える期間を長くして、より村民に水泳する機会を拡充していくということで、7月1日から10月31日までということで準備を進めております。裏の

最終ページにつきましては、それぞれ会議、研修会等々の情報を載せております。ここには載っていないんですけども、例年11月3日、村と合同で教育委員会の表彰も行っておりましたけども、令和6年度からそれぞれまた昔のように分かれまして、3月の20日、春分の日に教育委員会表彰を単独で実施したいというふうに今現在進めております。例年、9月30日までの大会の成績をもって11月3日にということで、推薦を受けて社会教育委員会議に候補者を諮問して、それをもって教育委員会議で決定を受けて11月と。非常にスケジュールがタイトであったっていうことと、授賞候補者が決定してからそれぞれ記念品を準備するっていう予算上の都合もあったりだとかで、11月3日の実施は非常に厳しいということで、3月開催と進めていきたいと思っております。阿部次長からも先ほどお話がありましたけども、このカレンダーについては既に回覧で周知しております。委員の皆さんも、このカレンダーを見て、参加できる 都合が合えば是非参加していただければというふうに思います。以上です。

○阿部教育次長：はい。以上が、今年度の社会教育スポーツ事業計画というところで、予算が厳しい中、村全体の予算の兼ね合いもあり、イベント的な事業を控えているというところになりますが、公設塾であったり、先ほどの英会話教室であったり、村民の学ぶ場というところはそういう形でシフトして、日々のこういった学ぶ場というところを充実させていかなければいけないかなというところで考えております。また、3月20日の表彰式の関係ですけども、委員さんには出番はもちろん、文化の日の村表彰に関しても来賓の案内ということで、今度は総務課の方からご案内がいくかと思います。で、改めて3月20日の表彰式については、主催者ということで出席いただくこととなり、場面が増えますことをちょっとご了承いただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。続いて報告の5、『公設塾「猿払村未来塾」について』というところで、資料6番ご覧いただきたいと思います。一応、今年度の内容を簡単にご説明させていただきたいと思います。今年で3年目となりますが、基本的なスタイルはオンラインで学生講師からの指導を仰ぐという形は特段変化はないんですけども、今年の変更点についてということで、ご説明させていただきたいと思いますが、この1枚目の下の方の段になりますが、小学生クラスと中学生基礎クラスというところが今までと変わりのない月木、週2回の授業の時間ということになりますが、その下、3つ目。中学生応用クラスというところを今年度新たに開設をして、さらにハイレベルな指導を受けたいと、基礎学力がある程度備わっている子たちにさらに学力を強化したいというニーズに応えていこうということで別日に実施することとしております。新年度の入塾人数、これ47名ということで書いておりますが、基本的にはまず40人で募集をしておりましたので、40人でスタートをして、残りの7名については基本的に下位の学年、主に小学校4年生がちょっと待ってくださいということでお願いをしております。その他に中学生も実は2人。この40名から溢れた7名のうち2名が中学生となっているんですけども、中学生がなぜ漏れたかというと、実は説明会に来られなかったんですね。説明会に参加いただいて、申込みをして下さいということで切らせていただいたんですけども、ギリギリまで迷って迷って、やっぱり入りたいんですということで説明会には出られず、だけど申し込み期間内にそういう相談がありまして、じゃあやはり説明を受けた上で考えていただく必要がありますのでということで、個別に説明をさせていただいて、もうすでに定員超過しているので、

保留者に回っていただくことを了承していただければ受理させていただきますということで、2名、中学生も入っています。さらにもう1名、実は今、実際の保留者8名となっています。そのうちの1名が4月に転入された方で、勤務先の方からおそらくこの塾の存在を聞いたのかなと思うんですけども。3月の募集の段階ではいませんでしたので申し込めなかったというところなんですけども、是非そういう塾、中学1年生なんですけども、入らせていただきたいということで、同じく説明をした上で、内容を聞いて、是非入りたいということで、この7名に加えて1名、予算を補正しなければならないんですけども、追加しようということで、48名が今、6月の議会に予算を上げさせていただいて、7月から、途中から入塾ができるように進めていきたいと考えているところです。基本的な実施日、人数はこのような状況です。その他にも、この未来塾を通して通常の授業だけでなく、1枚おめくりいただきたいんですが、その他というところで、学習意欲の喚起に繋がるような大学生のお話を聞いてもらったりだとか、その時には塾に入っていない子たちも含めて参加できますよということで、幅広く実施をしていきたいということで考えています。こちらが今年度の公設塾の内容となります。はい、以上が報告事項となります。ここまでご質問等ありますでしょうか。

○桧物委員　：音楽会なんですけど、非常に、去年も出たんですけど楽しかったんですよね。で、来年から隔年になるということですか。

○阿部教育次長：来年はできればいいなと思っています。本当は講演会、音楽会を毎年隔年で、講演会の次の年に音楽会っていうことで実施していきたいっていうのがそもそも僕らの考えではあったんですけど、どちらもコロナで3年間やってなかったんですよね。それで100周年ということもあって、昨年両方出来たんですけども、それぞれ100万以上かかっているという現実がありまして、村の財政も厳しいというところで、毎年出来なくても、ちょっと語弊があるかもしれないですけど、生活に直結するわけではないっていうところもあって、どうしてもそういう部分が今年は我慢してくれというような形になって、なんとか5年に1回とか3年に1回とかではなくて、定期的に隔年でも実施できるように考えていきたいなとは思っていますが、来年できる保障は今のところはないというところが本音です。（はい）

○阿部教育次長：はい、ありがとうございます。じゃあ、次、『審議事項』に移らさせていただきます。『学校給食センターの愛称について』ということで、資料7番になります。こちらの方は所長からご説明いただきます。

○西口所長　：お手元に資料7でご用意いただいていると思うんですが、現在、改築事業中の給食センターなんですけども、村民の皆さんに親しまれるような、愛着を持っていただけるような施設にしたいなっていうのがありまして、愛称を募集させていただくことになりました。村内の児童生徒を対象に、保護者と一緒に考えていただくということで、2月1日から、今年の2月1日から3月8日までの期間を募集期間として、子ども達から募集したんですけれども、15点の作品の応募がありました。お手元の資料の2枚目の方を先に見ていただきたいんですが、愛称の説明がそれぞれ書かれていまして、色々アイデアをいただきました。その中で、教育委員会の職員、事務局の職員の皆様と給食センターの職員の中で人気投票をさせていただきました。但し、私の身内がいたので、私は投票せず、それ以外の皆さんで投票をしていただいた結果、右側にですね、10票ずつ集まった、「さるっ子キッチン」と「スマイルキッチン」。この2点で今度、決戦投票をやりまして、それが1枚目の

結果です。ちょっと分かれたんですが、9票、4票ということで、「さるっ子キッチン」の方に多く集まったという形で、愛称を決めさせていただければと思いますので、教育委員さんの皆さんにご承認いただいて、 6月議会でしたね。で、議会の方に報告させていただいて、その後、施設の方には表示したいなというふうに思っています。なお、1位となった採用されたお子さんには図書券などの記念品をオープンの時にお渡ししたいなというふうに思ってます。名前も言っといた方がいいですかね。

○阿部教育次長：そうですね。

○西口所長　　：1位になってるのがですね。○○○○さんという方で。なので、私が投票してないと。そういう結果になりましたので。皆さんには全部名前を伏せて投票してもらいましたので、ご理解をいただければと思います。で、1枚目にこのイメージあると思うんですが、猿払村学校給食センターさるっ子キッチンっていうような表示をすると思いますけど、ここにさるっぷのイラストが書かれてると思います。これ、実は工事の中に入ってませんので、業者の方にここに書いてもらえないかと、今、お願いをしている最中でございます。副村長を通じて。協力していただけるかもしれません。ダメでしたら名前だけっていう形になると思います。そういう形でご理解いただければと思います。よろしくお願いいたします。

○阿部教育次長：はい。ということで、最終的にこの場をもって決めたいということで、審議事項に挙げさせていただいております。まず、教育委員会内部のこういった選考の過程を経て、愛称「さるっ子キッチン」という形にさせていただきたいという提案です。このように、15点の中から名前を伏せて、理由も加味した上で投票して、最終的には決選投票となった。2点で「さるっ子キッチン」という愛称をもって来年1月のオープンに備えたいということで提案をさせていただきます。ご承認いただけますでしょうか。いや、違う名前がいいというご意見あれば。1回差し戻すことも。まだ時間はあります。似かよった名前多かったので、どうしても給食センターっていう特定の目的の施設なので、大体なんとかキッチンというのが多いかなと思うんですけども、ひねった名前ではなく、ストレートな名前で私的にはよかったなとは思うんですけども、この「さるっ子キッチン」という名称、愛称を掲げさせていただくということでご承認いただいてよろしいでしょうか。（はい）

○阿部教育次長：はい、ありがとうございます。それでは、 6月定例会の行政報告でこちらの方報告させていただいて、おそらく新聞報道がそれに伴って出てくると思いますので、よろしくお願いいたします。

○阿部教育次長：それでは、7番『活動計画』ということで、資料8番、説明させていただきます。連休もちょうど挟みますので、あまり多く予定は計画はされておりませんが、5月13日、真ん中になりますが、英会話教室ということで、今年から取り組みを再開しようということで、今のところ5人、6人ぐらいの申し込みが来てますが、まだ受付中ですのでもし、ご興味がありましたら、まだまだ受付中ですということでお知らせさせていただきます。ちなみに、過去にやっていて、なぜこれまでやってこなかったのかというところなんですけども、どうしてもALTの日本語力のスキルが来た方によってまちまちだったというところもあり、来たばかりの ALT に英会話教室をやってくれと言ってもなかなか難しいので、2年目、3年目迎えた ALT にちょっと打診をしたこともあったんですけども、JETプログラムで来るALTの本来の業務外になりますので、ちょっとやっぱり理解が得られないと実施は難しいというところ

もありまして、何度か打診はしましたけど断られてということで、この度ですね、 今の ALT の女性の方のキンバリーが是非やってみたいということで打診をしようと思っていた前に、本人の方から英会話教室、住民向けに交流もできるし、やってみたいんですけど、どうしたらいいですか。と相談を受けました。是非、進めてみようじゃないかということで、実施に至ったということになっています。一応 5 月から 7 月ということで一旦区切らさせていただくんですけど、それで終わりではなくて、ずっと通しだとなかなか参加者も厳しいかなと思いますので、まず一旦、第 1 クールとして 7 月で終了と。また改めて 8 月から大体 3 か月ですとか、そういった周期でまた募集をし直してということで、年間通じて実施ができればということで考えております。はい。5 月は特に目新しい行事はありません。5 月の 23 日に次回の定例教育委員会を設定させていただきたいなということで考えております。

○阿部教育次長：『協議事項』に移らさせていただきますので、資料 9 番、ご覧ください。毎年実施しております教育委員さんの学校訪問ということで、まず 5 年度の実績ですね。昨年度、6 月 22 日と 6 月 23 日、2 日間にかけて 5 校を訪問し、11 月にも 2 度目の訪問を予定しておりましたが、ちょうどインフルエンザだったかなと思うんですけども、2 校で学級閉鎖、臨時休業ということがちょうど重なったところもあり、その中で訪問するのは、ウイルスを運んでしまってはいけないということで控えさせていただいて、なかなかその後、冬休み、吹雪での 4 日間の臨時休業、学年末ということで 2 度目の実施ができなかったというところが昨年度の実績となっております。令和 6 年度に関しては、また平常の状況になりましたので、6 月後半にて、やっぱり 1 日で回るのも大変ですので、2 日間かけて 5 校訪問が実施できればと。で、同じく学習が深まる秋口に 2 度目の授業参観を、学校訪問を実施したいということで考えております。年間の計画としてはこのような形で進めさせていただきたいなと思っておりますが、また今日了承いただけましたら、6 月の実施時期については学校の方に調整をいただいて決定させていただこうと思いますが、1 日は教育委員会議に合わせて実施をして、その出番の負担をなるべくまとめさせていただきたいなと思っています。ということですが、よろしいですかね。

○西口所長　　：1 ついいですか。教育委員訪問じゃないんですけど、来年 1 月のセンターできるので、1、2、3 月のうちのどこかで、 会議が終わった後でも見学、訪問と別の方が。お任せします。いつでもいいんですけど。

○阿部教育次長：例えば、1 月の教育委員会議を新しいセンターでやるっていうのは？どうですか。

○西口所長　　：是非是非。いいです。すごい狭いですけど。ここより狭いですけど。

○阿部教育次長：場所もありますので。それいいですね。そのようなこともちょっと。勿論、オープン時にはご案内もさせていただきたいなと思っています。新しい給食センターで調理された給食、その場で試食もできるような場面もちょっと考えていきたいなと思います。よろしくお願いします。

○阿部教育次長：はい。続いて、協議の 2 番です。『第 59 回北海道市町村教育委員研修会について』ということで、まだ案内文書届いておりませんが、先日確認させていただいたとおり、7 月 18 日に開催されるということで確認しておりますので、今日榛澤委員さん来られないということでしたので、LINE の方で簡単なアンケートを取らせていただいて、実はこの 18 日の翌翌日がさるふつ観光祭りの日です。今年は、昨年は 100 周年で 1 日開催だったんですけども、前夜祭が土曜日、日曜日が本祭りということで、これから準備がもうすでに産業課の方では進められていると

いうことで聞いております。教育委員会が実は駐車場設営の主幹課にあたっておりまして、この19日、各課動員して駐車場の設営作業をしなきゃならないということがありますので、私、やっぱり前日にちょっといないわけにはいかないので戻らさせてくださいということで、1泊2日で参加することについて了承いただけたところです。ということで、後ほど締めさせていただいてから、詳しい相談をさせていただきたいと思っております。協議の3ですね。『次回の開催について』ということで、5月23日の木曜日ということで開催をさせていただこうと思いますが、大丈夫ですか。

○委員　：はい。

○阿部教育次長：はい。では、これで案内させていただこうと思います。用意した議題は以上となります。全体としてご質問等ありますでしょうか。

○桧物委員　：スケジュールの中で、成人を祝う会の話があったので、ちょっと思ったことですけれども、成人に限らずなんですけれども、20歳を過ぎたりだとかで就職された方、若い人ですね。若い人にこういろんなアンケートだとかをとって、中学校の時にこんな勉強してればよかったよとか、こういうことに気をつけたり、頑張ればよかったっていう、そういうのを聞いて、今の中学生とか子どもにアドバイスするとかそういうのがあればいいかなと思いました。私たち考えても、もう30年も40年も前の話ですんでね。リアルな感想とか意見とかを。

○阿部教育次長：今のお話は、要は、これからの大人になる皆のために、20歳を迎えた方たちからのメッセージだったり、そうですね。メッセージというか、後輩たちへみたいな、そんなような取り組みをできないだろうかということですね。アンケートをこの間サクッと作って委員の皆さんに送ったんですけど、例えば20歳を祝う会もみんなスマホでバシバシ写真撮ってるんで、ＱＲコードとかで、これちょっと簡単なアンケートなんで協力してねみたいな感じで集約することも可能かなと思いますので。是非。もっと英語の勉強しておけばよかったとか、そういうような感じですね。

○阿部教育次長：これで今つまずいて大変です。みたいなことも、きっとリアルな声が聞けるかなと思いますので、是非、せっかくの具体の提案ですので。私の娘がちょうど今回の対象になるので。リアルな声を聞きたいと思います。その他、いかがでしょうか。よろしいですか。はい。では、会議の方は これで閉じさせていただきます。ありがとうございました。

≪終了≫